

# 教育委員会会議録

( 定例会 )

令和2年8月27日開催

さいたま市教育委員会

1	期	日	令和2年8月27日(木)		
2	場	所	教育委員会室		
3	開	会	午後2時00分		
4	出	席	教 育 長	細 田 眞由美	
			教育長職務代理者	大 谷 幸 男	
			委 員	石 田 有 世	
			委 員	野 上 武 利	
			委 員	武 田 ちあき	
			委 員	柳 田 美 幸	
5	議場	に出席した者	副教育長	高 崎 修	
			管理部長	長 畑 哲 也	
			学校教育部長	平 沼 智	
			生涯学習部長	竹 居 秀 子	
			生涯学習総合センター館長	吉 田 治 士	
			管理部参事兼学校施設課長	渋 谷 貴 之	
			学校教育部参事兼教職員人事課長	清 水 一 司	
			学校教育部参事兼指導1課長	山 浦 麻 紀	
			学校教育部参事兼高校教育課長	山 本 康 義	
			学校教育部参事兼教育研究所長	玉 川 徹	
			生涯学習総合センター参事兼副館長	中 村 和 哉	
			教育総務課長	高 木 泰 博	
			教育財務課長	石 原 和 己	
			教職員給与課長	井 出 浩 史	
			さいたま市立浦和高等学校長	吉 野 浩 一	
			さいたま市立浦和南高等学校長	上 原 一 孝	
			さいたま市立大宮北高等学校長	朽 原 正 浩	
			さいたま市立大宮国際中等教育学校長	関 田 晃	
6	会議録	署名委員	柳 田 美 幸		

## 7 議事等の概要

- 細田教育長                    それでは、ただいまから教育委員会会議を開会いたします。  
本日は、傍聴を希望する方は、いらっしゃいますか。
- 書記                            3名いらっしゃいます。
- 細田教育長                    本日は、会議の傍聴を希望する方がいらっしゃいますが、許可して  
よろしいでしょうか。
- 各委員                         <異議なし>
- 細田教育長                    本日の会議録の署名委員は、柳田委員にお願いいたします。  
本日の議案第51号は人事に係る案件であることから、非公開とす  
ることをお諮りしたいと思います。委員の皆さんいかがでしょう  
か。
- 各委員                         <異議なし>
- 細田教育長                    それでは、出席委員全員の賛成をいただきましたので、議案第51  
号は非公開といたします。  
会議の順番ですが、議案第53号、54号、報告第12号、13号、  
議案第50号、52号、次第の4「その他」、議案第51号の順に審  
議を行うことといたします。  
なお、本日の議案のうち、報告第12号は、緊急に処理する必要が  
あると認められ、かつ、会議を招集するいとまがないことから、さい  
たま市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条の規定により  
臨時代理いたしましたので御報告するものでございます。
- 議案第53号                    令和3年度使用さいたま市立各高等学校用教科用図書の採択につい  
て
- 細田教育長                    それでは議案第53号につきまして、事務局から説明をお願いしま  
す。
- 高校教育課長                    それでは、議案第53号「令和3年度使用さいたま市立各高等学校  
用教科用図書の採択について」御説明いたします。  
まず、提案理由でございます。市立各高等学校におきましては5月  
から7月までの期間、校長を委員長とする教科書選定委員会におい  
て、学校の特色や生徒の実態に即しながら、綿密な調査、研究を実施

し、令和3年度に使用を希望する教科書を選定しました。

高等学校で使用する教科書につきましては、高等学校用教科書目録に登載されているものの中から採択することとなっております。また、小学校用及び中学校用の教科書の採択の流れとは異なり、採択地区及び採択期間の定めがございません。採択権者である教育委員会が、年度ごと、高等学校ごとに教科書を採択することとなっております。

次に、お手元の資料について御説明いたします。

まず資料1「教科書採択のための資料」を御覧ください。採択していただくための調査資料を、浦和高校、浦和南高校、大宮北高校の順に綴じてございます。学校ごとに、初めに選定方針を示しました。続いて教科書選定一覧表、次にそれぞれの教科書の選定理由書、最後に教科書選定概要報告書を示してございます。高等学校におきましては、現行の学習指導要領が実施されてから今年度で8年目となります。前年度と同じ教科書を継続して使用する場合は、選定理由書にその継続年数を示してございます。

続きまして、資料2の「教科書採択に係る根拠法令・仕組み・スケジュール等」についてでございます。1ページに教科書採択に係る根拠法令等、2ページにさいたま市立高等学校の教科書採択の仕組み、3ページに高校の教科書採択スケジュール、4ページ以降は文部科学省や教育委員会からの通知等を綴ってございます。

続きまして、資料3については、市立各高等学校の令和3年度教育課程表になります。

この後、3校の校長から説明をいただきます。説明の順番については、浦和高校、浦和南高校、大宮北高校の順でよろしいでしょうか。

細田教育長

はい、それでは、浦和高等学校長から説明をお願いします。

浦和高等学校長

本校の教科書選定の経緯について、説明させていただきます。

はじめに、2ページの「令和3年度使用教科書選定方針」を御覧ください。本校の教育理念や教育目標の実現に向け、生徒一人一人の能力や個性の伸長を図り、高い進学希望を叶える教育課程を編成し授業を展開しており、選定方針の作成に当たりましては、本校生徒の学習に相応しい教科書を選ぶという視点で進めました。

新規に選定した教科書は、コミュニケーション英語Ⅲの1冊で、継続して選定した教科書4冊と合わせて、合計4冊の教科書を選定いたしました。

次に、17ページの「令和3年度使用教科書選定概要報告書」に基づき、選定の手続きについて御説明いたします。3に記載したとおり

教科書選定委員会を組織し、選定をすすめました。なお、教科書等の執筆に携わっている教職員は任命しておりません。1の学校教育目標及び2の目指す学校像、また、学習指導要領を踏まえ大学入試にも対応できる生徒の学力の向上を、教科書選定の際の大切な視点としております。そして、4の選定の経過にありますように教科書選定の方針を職員会議で校長から全教職員に周知し、各教科から提出された選定案及び選定理由を確認し、校長の責任の下、選定案を決裁いたしました。

それでは、新たに選定した教科書について、具体的に御説明いたします。

英語のコミュニケーション英語Ⅲですが、コミュニケーション英語Ⅰで三省堂の「CROWN English Communication I New Edition」、コミュニケーション英語Ⅱで三省堂の「CROWN English Communication II New Edition」を継続して選定していることから、コミュニケーション英語Ⅲについても三省堂の「CROWN English Communication III New Edition」を新規に選定いたしました。この教科書は、文化、医療、芸術、経済、科学、平和、環境等多様なテーマを取り扱っており、文法も段階的に配置され、英語4技能の育成にも適していると判断しました。また、各Lessonの最後にある「Optional Reading」では、学習した内容を別の角度から考えることができ、また各Partの最後にある「Reading Skills」では、いろいろな種類の英文を読むためのスキルを学ぶことができ、かなり難しい語彙も使われ、本校生徒が求める高いレベルの学習活動にふさわしく、アクティブ・ラーニングにも活用できる構成であり、本校生徒の学習に適していると判断しました。

他の継続させていただきたい教科書につきましても、審議を重ね、校長決裁により、議案書の通り提出させていただいたところでございます。採択に向けて御審議をお願いいたします。

細田教育長

それでは、次の学校の説明をお願いします。

浦和南高等学校  
長

本校の教科書選定の経緯について、説明させていただきます。

はじめに、20ページの「令和3年度使用教科書選定方針」を御覧ください。本校の学校教育目標の実現に向け、確かな学力の定着や大学進学のための実力錬成のために記述や資料などが生徒に理解しやすいものであるとともに、導入や題材、論の工夫がなされ、効果的な内容になっていることを重視し、本校の生徒の学習に相応しい教科書を選定する視点で取り組みました。

本校は、新規教科書を1冊、継続で40冊の教科書を選定いたしま

した。

32ページの「教科書選定概要報告書」を御覧ください。中段の3にございます教科書選定委員会を組織し、選定方針を伝え、各教科からの原案に基づき、選定理由の確認を行い、校長の責任の下、選定案の決裁をいたしました。なお、教科書執筆等に係る教員は、本校にはおりません。

本校は、学校教育目標を「探究心旺盛な自主自立の精神に充ちた心身共に健康な人材の育成」としており、目指す学校像は「文武において高きに挑み、深く学び、地域社会・国際社会に貢献することができる知・徳・体の調和がとれた人材を育成する学校」であり、学習指導要領を踏まえ、高大接続改革にも対応するため、主体的・対話的で深い学びやICTを活用し、大学入試と大学入学後の学習にも対応できる学力の育成に取り組んでおります。

具体的に、この度新規に選定いたしました教科書として書道Ⅰ、継続して選定した教科書としてコミュニケーション英語、家庭基礎を例に御説明いたします。

まず、書道Ⅰは5種類の教科書の中から光村図書の「書道Ⅰ」を選定しております。芸術という教科の特殊性から、見開きで一つの作品に関して鑑賞することができること、筆の使い方のコマ送り写真が掲載されて自主的に練習しやすい構成になっていること、見開きでも教科書が閉じないような製本の仕様になっていることなどから選定しております。

コミュニケーション英語につきましては、桐原書店の「PROVISION English Communication」をⅠからⅢまで継続して選定しております。この教科書は、英語の理解、内容の要約、さらには発表へと活動が進められる構成と英語4技能を効果的に培うことができ、いわゆるアクティブ・ラーニングにも十分対応できる内容でございます。また、取り上げられている題材がコミュニケーション英語ⅠでiPS細胞、コミュニケーション英語Ⅲで発酵食品、DNAの発見などサイエンス分野の内容やAI問題、コミュニケーション英語Ⅱで近代オリンピックなど多面的多角的なテーマが取り上げられており、文理融合的な視点を活用しております。

家庭基礎につきましては、東京書籍の「家庭基礎 自立・共生・創造」を継続しております。家庭科学習と実生活を関連させた自主学習や課題発見学習の切り口で構成されており、本校で重視して取り組んでいる課題解決能力の育成にも通じることから選定いたしました。本校は進学重視型単位制を導入しており、多様な選択科目を設置しており、家庭科も2、3年次で3種類の選択科目を設置しております。毎年生徒の20名程度、約7%程度の生徒が家政系の大学・短大に進学

しております。家庭基礎は、その基礎となる科目でございます。

また、学習内容の前倒しにつきましては、高校教育課の指導のもと、教科書の5科目で早期購入を実施しております。例えば、数学においては、1年次に数学Ⅰと2学期末から数学Ⅱを実施し、数学Ⅲにつきましては、2年次2学期末から使用しております。

他の教科につきましても、審議を重ね、校長決裁により、議案書のとおり提出させていただいたところです。採択に向けて御審議をお願いいたします。

細田教育長

それでは、次の学校の説明をお願いします。

大宮北高等学校  
長

本校の教科書選定の経緯について、説明させていただきます。

資料36ページをお開きください。選定方針2、3にございますように、生徒の生きる力を育み、生涯にわたって社会に貢献できる人材の育成を実現するため、個々の能力の伸長、確かな学力の定着を図ることのできる教科書であること、また大学進学にも対応できる教科書であることを重視し、37ページから48ページにありますとおり、新規を4冊、継続で35冊の教科書を選定いたしました。

次に、資料49ページをお開きください。教科書選定委員会を4の選定の経過のとおり開催いたしました。選定方針を伝え、各教科からの原案に基づき、選定理由の確認を行い、校長の責任の下、選定案の決裁をいたしました。なお、教科書等の執筆に係る教員は、任命しておりません。

本校は御案内のように普通科、理数科の併置校でございます。理数教育に係る素養は、普通科、理数科いずれの学科におきましても、これからの時代を生きていく上で、より必要になると考えております。また、21世紀型能力を育成する観点から、論理的な思考力、そしてコミュニケーション能力を育成することは重要でございます。普通科、理数科にかかわらず、こうした素養の修得・能力の向上を目指すことについて考慮いたしました。なお、こうした観点から、本校では普通科と理数科では同じ教科書を使用しております。

次に、教科書の選定につきまして、新規に選定したものを中心に、具体的に御説明申し上げます。

例えば、理科の基礎科目についてでございます。いずれの教科書も記述が丁寧で詳しく、図表や写真なども多く使われており、生徒が学習しやすくなっております。また、物理、化学、生物の教科書につきましては、基礎科目とのつながりもよい一方、大学入試にも十分な内容を網羅しており、理数科を含め生徒は十分な学習ができると考えております。

なお、物理基礎につきましては、解説、説明が論理的であり、演習や復習がしやすいこと、全体を通じた難易度が本校生徒の実態に合っていることを踏まえ、啓林館の「物理基礎 改訂版」を新規に選定いたしました。

また、世界史Bにつきましては、各部の概観が明確で分かりやすく、時代ごとのイメージを把握しやすいこと、テーマ史や現代史の内容も詳しく丁寧で、欄外のコラムと合わせ新制度下の大学入試への対応がしやすいこと、資料等も豊富で主体的な学習のための方法が提示してあることを踏まえ、山川出版の「詳説世界史 改訂版」を新規に選定いたしました。

書道Ⅰにつきましては、文字の発生からの展開が非常にわかりやすいこと、書道史年表や中国の地図が見やすく整理されていること等、書道Ⅱにつきましては、漢字の発展・展開の説明が多彩で丁寧であること、書道Ⅱで扱うべき作品例が充実していること等を踏まえ、いずれも教育出版の「新編 書道Ⅰ」「新編 書道Ⅱ」を新規に選定いたしました。

なお、学習内容の前倒しにつきましては、高校教育課の指導のもと教科書の早期購入を実施しております。1年生の後半から数学Ⅱを、2年生の後半から数学Ⅲを使用しております。

他の教科書につきましても、校内で審議を重ね、校長決裁により、議案書のとおり提出させていただいたところでございます。採択に向け、御審議をお願いいたします。

細田教育長

それでは各委員の皆様、御意見、御質問をお願いいたします。

武田委員

3校とも、いろいろ考え、適切な教科書を選んでいただきありがとうございます。

まず浦和高校の外国語についてですが、例えば、若田さんのことなど、英語のことを除いても興味をもてる題材を扱っていることや、形式として、4つのセクションを読んだ後に非常に達成感があり、教科書を読んでみようという学習意欲に繋がるものとなっています。Ⅰ、Ⅱ、Ⅲと連続して進められ体系的に学べる教科書で、極めて適切な選択だと思えます。

それから浦和南高校の書道についてですが、光村図書の「書道1」、資料の28ページは、先ほど御説明がありましたとおり、筆の使い方のコマ送り写真が掲載され、自主的に取り組むことができると思えます。これは、スマホで撮り、動画で調べるという今どきの子どもたちの感覚にも馴染みがよいような作りであると思えます。実際に教科書をめくった時に、筆の動かし方が分かり易く示されており、生徒のラ

イフスタイルに適合したものであるように思いました。

最後に大宮北高校の書道についてですが、46ページには、書道家や書道史について年表を用いて示されており、文化や教養としての書道を学ぶことができ、さいたま市がグローバルな子どもの育成を目指しているということからも、良い選択であると思います。

大谷委員

全体的に3校とも適切な選択をされたと思っておりますが、何点か質問させていただきます。

まず浦和高校についてですが、内進生と高入生とで使用する教科書に差異をつけていると思いますが、その内容と、成果をどのように評価し、どのような課題があるのか確認させてください。また、教科書の早期使用の開始時期について、具体的に教えてください。

次に、浦和南高校につきましては、選定方針の3にありますように、確かな学力の定着や大学進学のための実力錬成と記載がありますが、その観点から、具体的にどの教科書を選定したのかについて伺いたいと思います。もう一つ、家政科系への選択科目がかなりあるようですが、大学進学、進路実現という意味において、この選択科目を設定していることと実力錬成とが、どう直結しているのかについて伺いたいと思います。

最後に、大宮北高校については、数理探求という大変素晴らしい学校設定科目がありますが、普通科と理数科ではどのような違いがあるか、また、どんな授業を展開しているか確認させてください。そして今回、世界史の教科書を変更したようですが、その狙いについても教えてください。

浦和高等学校長

御質問の1点目、教科書の差異についてでございますが、内進生と高入生で差異のある教科は、物理基礎と化学基礎でございます。物理基礎につきましては、内進生は中学校の時に早い段階で取り組んでおり、内進生の方が難しい物理基礎を扱っております。高入生の場合は、高校に入学して初めて物理に接することから、内容を理解しやすいものにしてるところです。化学基礎につきましては、中学校段階で先取りしておらず、高校1年生の時に化学基礎を初めてやりますが、中学校段階で高校の教師が教えている関係から、難しい教科書を使用しております。高入生につきましては、高校2年生で、文系、理系に分かれたところでの文系の教科書につきまして、より理解しやすいものということで、生徒の実態に合わせた選択をしております。この成果につきましては、本校はもともと、伝統的に英語の学力に優れておりますが、理数科にも力を入れてまいりました。そして今年度は、生徒の5人が、医学部医学科の大学に現役で合格しましたことから、生徒

の進路実現が図られているということが一つの成果と言えるものと考えております。

2点目の御質問でございますが、科目としては、9科目について教科書の早期使用をしております。時期については、数学Ⅰと数学A、生物基礎を、中学校3年の4月から、それ以外の科目につきましては、概ね2年生のものを半年程度早い時期から使用し始めております。

課題としましては、中高一貫校であるため高校入試が無い関係から高校入学時に、数学において学力差が多少出ていることです。その解消のために、内進生は、高等学校1年において、2クラスを3展開にして手厚く指導をしております。また今後の課題としましては、令和4年から高校の教育課程が全面改訂となりますので、これまでの取組を精査し、課題を整理しながら、新しい教育課程の編成に取り組んでいるところであります。

浦和南高等学校  
長

御質問の1点目、確かな学力の定着や大学進学のための実力錬成に向けた教科書の選定についてでございますが、数学を例に御説明申し上げます。数学につきましては、継続しての選定となっておりますが、本校では習熟度別の授業とともに、生徒が基礎基本の定着から大学入試に対応できるための応用問題に広く対応でき、高校卒業後も、探究心やプレゼンテーション能力が伸ばせるような観点から選定いたしました。

次に家庭科の選択科目についてでございますが、この春に卒業した3年生のうち20名の生徒が、家政系の大学や短大に進学しております。割合としましては、全体の6.5パーセントでございます。高校在学中に、大学での学びに継続できるような形で、選択科目を3科目設定し、高大接続の観点から科目の設定をしております。

大宮北高等学校  
長

3点の質問にお答えいたします。まず1点目の数理探究でございますが、1年生は全員が2単位履修しております。2年生は理数科と普通科で、課題探究を希望する生徒が選択しております。3年生は、理数科1クラスでございます。その内容といたしましては、1年生の目標は、情報リテラシーとして、ワードやエクセル、パワーポイントを習熟すること。また、それを踏まえて、自分で課題を設定した課題研究、そして最後にプレゼンテーションを行います。具体的には、情報系の内容を勉強した後に、「北高紹介プログラム」というものを作り、自分の母校の中学校に持って行って説明することを行い、その後に課題研究を行い、最後に発表いたします。また、理数科との違いでございますが、理数科の1年生は、さいたま市内の小学生に対して、「自由研究サポートプログラム」として、夏休みの自由研究の材料の提供

をさせていただいておりますが、それがあつかないかという点でございます。2年生については、理数科と普通科の選択の内容は全く同じで、課題研究をさらに深化させること、プレゼンテーションを行うこと、先進的な理数関係の大学に向けての取り組みを行うこととなっております。3年生は課題研究、プレゼンテーションの仕上げですが、最後のプレゼンテーションは英語で行っています。なお、理数科と普通科の教科書に違いはなく、全て同じです。これは、本校は文系にも理系の、理系にも文系の素養が大切だと捉え、なるべく同じように学ばせたいと考え、難度が高いものを選択し、補足を問題集やプリント等の活用や、授業の工夫で対応しております。また、本校の生徒は、普通科と理数科では学力に差はございませんので、十分対応できると考え、同じ教科書を採用しております。

2点目の、世界史の教科書を変更した理由でございますが、各部の外観の違いが明確でイメージを掴みやすいことや、章の冒頭が非常に外観的に分かり易く示されていることが主な理由でございます。また、テーマ史や現代史についても詳しく丁寧で、新制度の大学入試に適しているものと考えました。本校では、どんな場合でも課題研究的な意識をもたせるようにしていますので、資料なども豊富で、課題研究的なこともできるということも踏まえて、今年度は、山川出版に変更したところでございます。

大谷委員

大宮北高等学校では、早期使用をしていないのですか。

大宮北高等学校  
長

数学で早期使用をしており、1年生で数Ⅱを、2年生の時に数Ⅲを使用しています。

野上委員

3校の方にお伺いします。最初は浦和高校ですけれども、15ページのコミュニケーション英語Ⅲにおいて、PISA型読解力を育成する授業という提案がなされております。今まさしく、日本の教育において、読解力が指摘されますが、読解力強化のためにどのような授業がなされているのか、お伺いしたいと思います。

次に、浦和南高校にお尋ねいたしますが、23ページ、現代文Bの選定理由において、他の教科書会社に比べ、評論教材への切り取り方が長く、難解であり、入試対策になっているとありますが、この記述内容は、どのように解釈すればよろしいのか教えていただければと思います。また、27ページにはZoomのことが書いてありますが、コロナ禍において、今、いろいろな会社がZoomを使って会議をすることが多いのですが、御校では、Zoomを活用した授業が行われているのでしょうか。

最後に、大宮北高校にお尋ねしますが、他の2校は情報の科目があるところ、大宮北高校には情報の教科書を選定していないようです。これは他の教科等で十分対応しているの、敢えて、その教科は選定していないということなのか、お伺いしたいと思います。また、今回、物理基礎において新規の教科書を選定され、43ページにその選定理由として、全体を通じて、難易度が生徒の実態に合っていると記載がありますが、御校の生徒にあわせ難易度の高いものを選定しているのか、あるいはその逆なのか教えてください。

浦和高等学校長

コミュニケーション英語Ⅲの読解力につきましては、現在、学校全体におきまして、全ての教科で読解力育成の動きをしております。それに加え、今回の教科書におきましては、例えば図表が入っているなど、生徒にとっても教員にとっても授業の際に役立っているというところがあることから、継続して、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを選定することといたしました。

浦和南高等学校長

御質問の1点目の現代文Bの評論についてですが、選定させていただきました東京書籍の精選現代文Bは、現在でも大学入試でよく出題される評論家の文章が取り上げられております。評論文というのは本来長い文章ですが、コンパクトにまとめられて掲載されているのですが、他社に比べますと文章が長く採用されているという観点から、こちらの教科書を選定させていただきました。

野上委員

長いから難解なのですか、お伺いいたします。私が問題にしましたのは、何が難解なのだろうというところですが。

浦和南高等学校長

ある程度の量の文章の中ですと、その文章を読み込む授業というのが展開できますので、それにより生徒の読解力が深まるという観点で選定いたしました。

次に2点目の御質問のZoomでございますが、このZoomというのはコラムの名称でございます。

大宮北高等学校長

御質問の1点目の情報についてでございますが、本校ではSSHの指定を受けており、課題研究の中で情報の内容を扱っております。また、その課題研究の性質から、本校の生徒は全員がタブレットを持っておりますが、それを最大限に活用しないと深く課題研究ができないということがございまして、かなり実践的な使い方をしております。なお、情報のセキュリティーについては、入学直後に情報の授業で取り扱っております。

2点目の、物理の教科書の難易度についてでございますが、担当の教員に確認しても、どの教科書が難しいかということは、明確に出てこないのではないかと思います。今回選定している啓林館の教科書につきましては、難易度ということではなく、説明の詳しさという観点により選定しているところでございます。

野上委員

それぞれ回答をいただきありがとうございます。総括して言えば、このコロナ禍において、我が市の高等学校は、大変素早く対応していると感じております。あらためて校長先生方に感謝を申し上げたいと思います。

細田教育長

それでは、学校ごとに、原案について採択してよろしいか各委員に伺いたいと思います。

まず、浦和高等学校の教科書について原案のとおり採択してよろしいですか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

続いて、浦和南高等学校の教科書について原案のとおり採択してよろしいですか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

続いて、大宮北高等学校の教科書について原案のとおり採択してよろしいですか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

出席委員全員の賛成により、議案第53号は原案のとおり可決されました。

ここで事務局の入替えを行います。準備ができ次第、再開いたします。

議案第54号

令和3年度使用さいたま市立大宮国際中等教育学校用教科用図書の採択について

細田教育長

それでは、議案第54号について、事務局から説明をお願いします。

高校教育課長

それでは、議案第54号「令和3年度使用さいたま市立大宮国際中

等教育学校用教科用図書の採択について」御説明いたします。

まず、提案理由でございます。市立大宮国際中等教育学校は、一つの学校として、一体的に中高一貫教育を行う中等教育学校でございますので、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第3項に基づき、高等学校における教育と一貫した教育を施すもの及び公立の中等教育学校の前期課程において使用する教科用図書については、学校ごとに教科用図書の採択を行うことになっております。

市立大宮国際中等教育学校におきましては5月から7月までの期間、校長を委員長とする教科書選定委員会において、学校の特色や生徒の実態に即しながら、綿密な調査、研究を実施し、令和3年度に使用を希望する教科書を選定しました。

次に、お手元の資料について御説明いたします。

資料1は、採択していただくための調査資料として、選定方針、教科書選定一覧表、選定理由書、教科書選定概要報告書を示してございます。続いて資料2では、教科用図書採択に係る主な根拠法令等、資料3は市教委が定めた選定基準、資料4は市立中学校用教科書との比較、資料5は埼玉県より通知された採択基準について、それぞれ示してございます。また、別添は、市立大宮国際中等教育学校の教育課程に係る資料でございます。

今回採択いただく市立大宮国際中等教育学校の教科用図書は、さいたま市立中学校と同様の16種目に、高等学校用教科用図書の「社会と情報」を加えた計17種目です。このあと、選定の経緯等につきまして、選定委員長である市立大宮国際中等教育学校長より説明をさせていただきます。

細田教育長

それでは、大宮国際中等教育学校長から説明をお願いします。

大宮国際中等教育学校長

本校の教科用図書の選定の経緯について御説明させていただきます。

お手元の教科書採択のための資料を御覧ください。1ページの「令和3年度使用教科用図書選定方針」にございますとおり、「教育基本法、学校教育法、中学校学習指導要領等の趣旨を踏まえていること。」「本校の校訓及び学校教育目標を達成するために、探究学習及び国際的な話題にかかわる内容、導入や題材、発問の工夫がなされていること。」「本校生徒の興味関心や考察力など、実態に十分対応したものであること。」「十分な調査を行い、各社の教科書の特色を把握し、比較検討すること。」「選定の公正確保について万全を期すこと。」これらの方針を踏まえ、本校生徒の学習に相応しい教科書という視点

で選定を進め、2ページから3ページにありますとおり、教科用図書を選定いたしました。

選定にあたりましては、11ページ、選定概要報告書の3にございます校内選定委員会を組織し、12ページの4にございます、選定の経過にお示しさせていただきましたとおり、5月の下旬から7月にかけて、校内選定委員会を開催してまいりました。本日、この席で教科用図書の選定理由について報告させていただきます、採択をお願いしたいと存じます。

細田教育長

ただいま、選定の経緯について、説明をいただきました。続いて、選定された教科用図書について、協議、検討を行います。大宮国際中等教育学校については、先の市立高等学校と同様に、教科用図書を種目ごとに1種、選定しておりますので、一括での採択としたいと考えますが、いかがでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長

それでは、協議、検討を行います。  
選定委員会の結果の報告をお願いいたします。

大宮国際中等教育学校長

今年度、新型コロナウイルス感染症の影響で、臨時休校から始まった年度ではありましたが、おかげさまで本校のICT環境を活用したオンライン授業や、生徒・保護者面談なども実施でき、6月からの分散登校とそれに続く通常登校も順調に執り行うことができました。ひとえに皆様方のお力添えの賜物と、感謝申し上げます。

さて、来年度から施行される新学習指導要領に対応した教育活動の実践、また、国際バカロレアのMYP認定を前にし、本校では創意工夫を凝らした、より探究的な学習に取り組んでいるところでございます。こうした本校の教育活動と親和性の高い教科用図書を選定するべく、調査、研究を行ってまいりましたので、御報告申し上げます。

まず、国語でございますが、教育出版を選定いたしました。この教科書は、課題を考えるためのキーワードに、本校における市教委からの研究委嘱のテーマでもある、SDGsに関連したものが取り上げられていること、また、説明文章も、時代に合ったテーマに刷新されており、生徒の興味関心を高めてくれるものであると捉えております。教材の内容も読み継がれていくべき文学作品と、現代的な内容の作品が織り交ぜられ、多彩な文章との出会いが実現できるものとなっております。さらに「学びナビ」による言語活動の展開や、「メディアと表現」による発信力の育成が図られ、本校の教育理念に合致した教科

書であると考えます。

次に、書写でございますが、教育出版を選定いたしました。国語の教科書との関連性を重視したこと、また、行事や委員会などの学校生活に生かせる例が具体的に記述されている点や、書に関する内容の多様性、取材レポート、石碑の字体の比較など、探究学習を主体とする本校にとって、適した教科書であると考えます。

次に、社会は地理的分野、歴史的分野、公民的分野ともに東京書籍を選定いたしました。地理、歴史の教科書においては、「スキルアップ」というコラムが教科書全体に配置され、調査探究活動における課題設定、調査、まとめと発表という作業に注目しながら段階的に学ぶことができる構成であることや、掲載資料も豊富で、考察の観点等も記載されており、生徒の探究的で深い学びを促す構成となっております。公民の教科書においても、考察の観点やヒントが「見方、考え方」としてまとめられている点や、資料の収集、整理の方法等が記述され、探究的に学ぶ工夫がなされております。

地図については帝国書院を選定いたしました。様々な資料図が同縮尺で記載され、複数の地図を重ね合わせて相関関係や因果関係を考察するなどの活動が行いやすい工夫がなされております。

次に数学は数研出版を選定いたしました。こちらの教科書は、探究的な学習内容が多く、また、実生活に数学を応用する題材も記載されており、数学を活用した問題解決手法を指導できるものとなっております。また、付属の探究ノートは、生徒の概念、理解度を定着させる教材として活用できるものであります。

次に、理科は新興出版社啓林館を選定いたしました。本教科書は巻頭で理科の学習を進めるための「探究の過程」について解説され、単元のまとめに「みんなで探Qクラブ」ページが設けられるなど、探究する力の育成に重点を置いた構成となっております。また、随所にQRコードが記載され、関連事項についてタブレットなどを活用して学ぶことができるようになっており、本校の学習スタイルにふさわしいものとなっております。

次に音楽は一般、器楽合奏ともに教育出版を選定いたしました。音楽（一般）の教科書ですが、見開きによるカラー写真が多数配置され、生徒が豊かなイメージを持って学習できる点や、「ACTIVE」と記されたワークシートを活用した探究的な学習や、本校のLA：言語の習得と連携できる英語の楽曲やデザインや科学と連携できる横笛の製作などの教材が用意されており、教科を横断したユニットを組める魅力があるものとなっております。器楽合奏については、一般の教科書との関連性や、和楽器と世界各地の楽器が比較できる構成となっており、世界各地の楽器に係る伝統文化を探究できるものとなっております。

ります。

次に美術ですが、開隆堂を選定いたしました。本教科書は写真、挿絵などのレイアウトが優れ、美術の用語や技法に関する説明も豊富で分かりやすいものとなっております。また、SDGsに関連した事柄や世界の国々の文化、社会問題に触れた作品が掲載され、生徒の国際的視野の育成など、IBのART教育に繋がるものとなっております。

次に保健体育ですが、大修館書店を選定いたしました。論理性や具体性を重視した記述となっていることと合わせ、「課題をつかむ」、「学習のまとめ」というコラムがあり、探究活動がしやすい構成となっております。また、SDGsについての記載があり、本校の3Gプロジェクトとのコラボレーションも可能となっております。

次に、技術・家庭ですが、開隆堂出版を選定いたしました。技術分野では、写真や挿絵が効果的に掲載されており、生徒が理解しやすいものとなっております。また、学習を振り返るページが設定され、生徒の思考力の育成と学習事項の定着に効果的であると考えられます。家庭分野では、日本の文化や伝統を取り上げた「伝統文化」や、生徒の探究活動に繋がる「生活の課題と実践」などのページがあり、IB教育を展開する本校にふさわしいものとなっております。

次に英語ですが、三省堂を選定いたしました。本教科書は学年ごとに編成の特徴があり、1学年では英語を書く、話す活動をとおしての英語力の伸長、2学年では探究的な学習やSDGsに繋がる内容、3学年ではボランティア活動、交際交流、外国語を使った仕事などが取り上げられております。また、題材について、探究や考察を深めることができるよう工夫がなされており、本校が目指す教育の方向性と合致したものとなっております。

次に道徳ですが、学研教育みらいを選定いたしました。本教科書は、教材が「自分自身」、「人との関わり」、「集団や社会との関わり」、「生命や自然、崇高なものとの関わり」の4つの分野の、どの分野に属しているのか、わかりやすいようにアイコンで分類され、教材のねらいを明確に意識しながら学習ができるよう、編成されております。また、「クローズアップ」や「深めよう」などのコラムの充実や、関連の深い複数の教材を連続して学習するユニット学習をとおして、深く道徳を考える工夫がなされているものでございます。

最後に、社会と情報でございます。この「社会と情報」でございますが、高等学校で学習する内容のものでございます。しかしながら、本校におきましては、資料2、14ページにございます「中等教育学校並びに併設型中学校及び併設型高等学校の教育課程の基準の特例を定める件」により、前期課程3年生で、1単位分を先んじて学習す

ることといたしましたので、選定いたしました。別添の教育課程表、令和3年度の3年生、22に位置付けしてございます。教科用図書としましては、実教出版を選定いたしました。本教科書は数理的処理の記載も詳細であり、探究活動をベースに展開する本校生徒にとって、使いやすい教科書であると考えております。なお、令和4年度からは高等学校において、新学習指導要領が適用されますことから、実際には、新学習指導要領に基づいた「情報Ⅰ」の学習内容を取り入れた学習を展開していくものでございます。

以上、17種でございます。どうぞよろしくお願いたします。

細田教育長

それでは各委員の皆様、御意見、御質問等がございましたらお願いいたします。

大谷委員

先ほどの情報Ⅰの先行実施というのは、大変適切だと思います。それについて地域の方にお知らせすることも大切であると思います。質問ですが、校長として、他の市立中学校とは違って、注目を浴びている学校の生徒であるので、その生徒をどのように育成していくか、また、それを踏まえての教科書選定について、具体例をお聞かせいただきたい。

大宮国際中等教育学校長

本校は何より多くの方々の思い入れが沢山詰まった学校として開校させていただいております。従いまして当然、そこで学ぶ生徒たちにも本校ならではの力を付けさせたいと考えております。例えばOECDの調査における読解力について、昨年度は少々寂しい結果でしたが、読解力というものについて教育長がよく仰っているところで、単に小説教材や評論を読んで内容が解ったということではなく、それについて、もっと検索又は検証をしながら、論理的な考えに発展させていけるような、そういうものが重要です。その点においては教科を問わず意識をしております。

さらに本校の特色として1点付け加えますと、発信力、発表力を身に付けさせたいという点がございます。本校の設立の根幹にある、国際社会で活躍できる人材の育成においては、英語が解るだけでなく、日本語においても、自分の意見、考えをより分かり易く伝えることができ、意見や考えを、いろいろな文化・民族・習慣の地域、国々の人々と擦り合わせて、合意を形成していくという意味合いにおいて、発信力、発表力というものはとても大切だと考えております。その点で申し上げますと、例えば数学は、市立の他の中学校とも、昨年度のものとも異なり、今回選定させていただいた数研出版は、コラムに、「説明しよう」というのがあります。実際、本校の数学の授業では、

生徒が生徒に教えるという単元を取り入れております。そのために、生徒は自分で調べて自分で解いて、自分が解っただけではなく、他の生徒に如何に分かり易く伝えるかという課題に取り組んでおります。そういう中であって、教科書にある、「説明しよう」というのは、面白いところだと考えました。

また英語については、他の中学校とは異なり、三省堂を選定しています。1年生から3年生の発達段階に合わせて、1年生ではスピーチ、2年生ではディスカッション、そして3年生ではディベートというような活動が位置付けられております。本校では、1年生の段階からディベートの初歩的などころまで学習を進めておりますので、教科書にそういう視点が入っているということは、本校にとって望ましいと考えております。

最後に美術です。今回選定させていただいた開隆堂は、如何に展示するかという視点で編集されております。制作しただけでなく、如何に発表し、如何に共感を呼ぶかというところに繋げていく取り組みです。

以上でございます。

大谷委員

大変よく考えられ、説得力のある御説明をいただきました。

武田委員

校長先生のお話と関連して申し上げさせていただきます。この学校の根幹になっている英語について、昨年、学校図書を採択した大きい理由の一つは、今、お話がありました読む活動が充実している、アクティビティーの充実、こちらの学校のオールイングリッシュによる授業スタイル等に親和性が高いということでした。今回は、多読が充実していて、段階的に発表の活動が充実しているということで、今使っているものと遜色がなく、さらに進んだものを選んでくださったということで、大変安心いたしました。

野上委員

学校を訪問させていただいた折、数学の時間でしたが、生徒が生徒に教える活動を行い、先生は後ろでそれをしっかりと見守ってました。まさしく学習指導要領が変わり、先生が主体で何を教えるかではなく、生徒が何をできるようになるか、何を学ぶか、まさにそれを垣間見た思いがいたしました。そういうところから多面的、多角的なものの見方ができてくるのだらうと思います。今回も4教科で教科書を変えていますが、様々なものを使い、最適なものを選んでいながら、学校ならではの教育展開をしていくことで、先ほど出てきた PISAの問題も解決していく。そのために選ばれた教科書だと思いました。今後も、関心を寄せて見守りたいと思います。

石田委員 教育委員の立場として、しっかりと選んでいただき、ほっとしています。

細田教育長 それでは、大宮国際中等教育学校の教科書について、原案のとおり採択してよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 出席の委員全員の賛成によりまして、議案第54号は、原案のとおり可決されました。  
それではここで、事務局の入替えを行います。準備ができ次第再開いたします。

#### 報告第12号 令和2年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）について

細田教育長 それでは再開します。報告第12号について、事務局から説明をお願いします。

教育財務課長 それでは、報告第12号「令和2年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）について」御説明させていただきます。

この報告の内容は、令和2年さいたま市議会9月定例会に提出するさいたま市一般会計補正予算の教育費部分についてですが、緊急に処理する必要があり、教育委員会会議の招集をするいとまがなかったことから、臨時代理させていただいたものでございます。

提案理由でございますが、今回の補正予算は、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した、修学旅行等経費補助金、「スタディエッセンス」システム構築業務、児童生徒用コンピュータ整備事業に必要な経費の増額及び新型コロナウイルス感染症への対応や税込減等が見込まれることから、現状に鑑み、事業の中止、先送り、規模の縮小など予算執行の見直しを行い、不用となった経費等の減額について、市長に申出するものです。

資料の4ページをお願いします。

別表「歳入歳出予算補正」でございますが、歳入につきましては、一番下の行に記載されていますように、合計で623万7千円を増額補正するものでございます。

次に歳出につきましては、合計で1億8,913万1千円の減額補正するものでございます。

次に6ページの事項別明細書をお願いします。

はじめに歳入でございますが、今回の補正で新たに予算化します「教育情報ネットワーク推進事業」の財源である国庫補助金「3 公立学校情報機器整備費補助金」が2,100万円の増額、それ以外の減額補正に伴うものが、合わせて1,476万3千円ありますことから、合計で623万7千円の増額の歳入補正額となっております。

ちなみに、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」は都市戦略本部にてまとめて予算計上を行っております。

続きまして、歳出について御説明いたします。

6ページ・7ページの歳出の事項別明細書を御覧ください。

歳出の表につきまして、一番右側の説明欄で金額の前に▲印がついているもの、これが提案理由で申し上げました、新型コロナウイルス感染症への対応や税込減等が見込まれることから、現状に鑑み、事業の中止、先送り、規模の縮小など予算執行の見直しを行い、不用となった経費等の減額補正を伴った事業などとなっております。

続きまして、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して増額補正を行う3つの事務事業につきまして、9ページ以降の「事務事業概要」で説明いたしますので、そちらを御覧ください。

指導1課所管の「学校教育推進事業」でございますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、修学旅行等の中止等の費用を負担するとともに、臨時休業中に緊急実施したデジタルコンテンツを活用した家庭学習システムを構築するための経費について、補正を行うものです。

教育研究所所管の「教育情報ネットワーク推進事業」でございますが、「GIGAスクール構想の加速による学びの保障」に資する事業として、家庭でのインターネットを利用した学習環境の構築等に係る経費について、補正を行うものです。

高校教育課所管の「高等学校管理運営事業」でございますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、修学旅行の中止により発生する費用を負担するために必要な経費について、補正を行うものです。私からの説明は以上でございます。

細田教育長

説明が終了いたしました。委員の皆様、御質問等がございますか。

大谷委員

修学旅行の中止若しくは延期等に伴う経費の負担について、その内容を具体的に教えていただければと思います。

指導1課長

主に、契約した際にかかった企画料でございます。また、いくつかの場合、宿泊に伴う金額も入っております。

細田教育長 学習を目的とした旅行ですので、先ず、企画した段階で如何なる場合においても発生してしまいます。所謂私たちが普段よく耳にしているキャンセル料というのは、旅行業法で定められているもので、出発の何日前のキャンセルについて発生するものです。今回のコロナの場合、それはほとんど発生しておりませんが、企画料は、企画した段階で全てについて発生しているものです。

大谷委員 標準的に、企画料というのは1校当たり、いくらぐらいかかっているのですか。

指導1課長 大体、一人当たり3,000円程度ではないかと思います。

高校教育課長 高校の場合は海外旅行ということもございまして、3校中2校は一人当たり5,000円、1校は4,000円となっております。

野上委員 先ほどのGIGAスクール構想について、オンライン環境や遠隔授業の環境を作りたくても、家庭事情によって整備が困難な御家庭のためにこの授業を推進していくものと理解しています。一点確認ですが、Wi-Fiのルータの設置の件数について教えていただきたいと思います。

教育研究所長 最新のインターネットに関する調査を、各御家庭に1学期に調査させていただきました。Wi-Fiの環境を含めて利用できないところが、1,907件ございます。それらの御家庭にルータを貸し出すことができるような形で、転出入分も考慮し2,100台を貸し出すことができるように準備しております。

野上委員 それにより、デジタルコンテンツ等が先進的に充実している本市において、いろいろな局面で展開できるということですね。

教育研究所長 そのような形で進めさせていただいております。

細田教育長 他に御質問等はございますか。  
それではこの件については終了といたします。

報告第13号 令和元年度さいたま市一般会計歳入歳出決算（教育費）について

細田教育長 続きまして、報告第13号について、事務局から説明をお願いしま

す。

教育財務課長

報告第13号「令和元年度さいたま市一般会計歳入歳出決算(教育費)について」御説明をさせていただきます。

13ページの表が、教育委員会に係る令和元年度歳入・歳出決算の概況となっております。なお、決算額等を読み上げる際は、千円未満を切り上げ千円単位とさせていただきますので御了承ください。

まず、歳入の表の一番下の行「局合計」という欄を御覧ください。一般会計の歳入は、教育委員会全体で当初予算額が142億133万円、それに補正予算額と前年度からの繰越事業の財源を加え、最終の予算現額としまして169億3,480万円となりました。

歳入の予算額が見込に基づき積算した金額であるのに対し、各所管課が実際に収入すべきものとして決定した額である調定額でございますが、教育委員会全体で150億8,170万2千円、そのうち実際に納入されました金額である収入済額が、147億8,759万4千円であり、この収入済額が教育委員会の歳入の決算額となります。

一般会計歳入の中で一番収入額が大きいのは表の上から3行目、17款の国庫支出金いわゆる国からの補助金等で、決算額の約94%、収入済額は138億8,529万4千円となっております。

また、収入すべき金額として調定を行ったものの、年度内に収入できなかった金額である収入未済額が、教育委員会全体で2億9,410万8千円生じております。収入未済額のうち約95%を占めているのは17款の国庫支出金ですが、これは国の補助事業が年度内に完了しなかったことに伴い国庫補助金を繰越処理したもので、事業の進捗に合わせ翌年度以降に収入される予定となっております。

次に一般会計の歳出について説明申し上げます。ページの中ほど、歳出の表を御覧ください、

こちらが職員人件費を除きます教育費全体の決算状況となります。9月議会において市長より市議会に提出される「さいたま市行政報告書」の各局の決算概要が、職員人件費を除く形で作成されるため、同様の形で報告させていただきます。

令和元年度の教育委員会の人件費を除く一般会計歳出予算は、当初予算額が268億7,186万7千円であり、それに補正予算額、前年度からの繰越額、予備費充用額を加えた370億6,039万1千円が最終予算現額となりました。

予算現額に対しまして実際に支出した支出済額の合計は、300億6,197万4千円となっており、この支出済額が、教育委員会の人件費を除く令和元年度の歳出の決算額となります。この令和元年度歳出決算額につきましては、前年度との比較で約34億円の減額となって

おります。これは、主に中学校照明LED化・空調機設置ESCO事業の実施等による学校建設費が約34億円増加したものの、美園北小学校建設工事の完了等による学校建設費が約27億円、大宮国際中等教育学校の整備の進捗等による教育指導費が約22億円、教育研究所の中規模修繕の完了等による教育研究所費が約4億円、与野南図書館のリフレッシュ工事の完了等による図書館費が約3億円、並びに館岩少年自然の家新館増築工事及び赤城少年自然の家解体工事の完了等による少年自然の家費が約12億円減少したことによるものでございます。

支出済額に対しまして、翌年度繰越額51億9,043万4千円の影響を除いた18億798万4千円が令和元年度予算に対して生じた不用額ということになります。

次ページ、資料14ページをお開きください。

令和元年度決算につきましては、9月市議会に決算書等を提出し議会の認定に付されることとなりますが、制度上事前に監査委員の審査を受ける必要があり、本年7月に監査事務局におきまして、決算審査が実施されました。今回の決算審査の実施に当たり、教育委員会事務局といたしましては公民館施設リフレッシュ事業、与野本町小学校複合施設整備事業、アクティブ・ラーニング推進事業の3事業を、令和元年度の主な事業として資料を提出いたしましたので、この3事業について御説明させていただきます。

まず、主な事業の1つ目、生涯学習総合センター所管の「公民館施設リフレッシュ事業」でございますが、本事業は公民館利用者に安全・安心な学習環境を提供するために、「さいたま市公民館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化対策を進めるとともに、バリアフリー化を実施し、利便性の向上を図るものでございます。事業の実施状況等でございますが、令和元年度は中規模修繕工事を仲本公民館と美園公民館の2館で実施し、中規模修繕工事实施設計を上落合公民館と針ヶ谷公民館の2館で実施いたしました。主な事業費の内訳としましては、工事の設計に伴う環境検査手数料として役務費128万7千円、設計業務として委託料1,458万4千円、中規模修繕の工事請負費3億4,204万8千円でございます。歳出予算の執行状況でございますが、令和元年度の最終予算現額の合計3億9,683万7千円に対し、支出済額の合計は3億7,201万円、不用額の合計は2,482万8千円となっており、執行率は93.7%となっております。

主な事業の2番目、学校施設課所管の「与野本町小学校複合施設整備事業」でございますが、本事業は与野本町小学校の老朽化した北校舎及び給食室を周辺の公共施設との複合化に合わせ改築するとともに、東校舎、南校舎や与野本町コミュニティセンターの大規模改修を

行うものです。事業の実施状況等でございますが、令和元年度は与野本町小学校の老朽化した北校舎及び給食室の改築に併せ、周辺の公共施設との複合施設を整備いたしました。また、屋内運動場・プール及び与野本町コミュニティセンターの大規模改修工事の実施、東校舎・南校舎の大規模改修工事の着手及び工事を実施するための仮設校舎の賃貸借を行いました。主な事業費の内訳としましては、工事を実施するための仮設校舎の賃借料として1億2,600万円、複合施設建設工事に係る工事請負費として1億2,960万2千円、屋内運動場・プール及び与野本町コミュニティセンター改修工事に係る工事請負費として7億968万1千円でございます。歳出予算の執行状況でございますが、令和元年度の最終予算現額の合計2億1億88万5千円に対し、支出済額の合計は1億9億7,645万3千円、不用額の合計は3,154万円となっております、執行率は94%となっております。

主な事業の3番目、指導1課所管の「アクティブ・ラーニング推進事業」でございますが、本事業は、本市の学校教育において、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を進めるものでございます。事業の実施状況等でございますが、令和元年度は、中学校35校で新たにタブレット型コンピュータを導入する協働学習用ソフトウェアを活用した協働的な学びを深める授業の実践を進めてまいりました。主な事業費の内訳としましては、報償費が学校課題研究講師謝礼としまして114万円、需用費が「よい授業」アンケート調査用マークシートの購入費等で1,093万9千円、使用料及び賃借料が協働学習用ソフトウェアのリース料で1,822万6千円でございます。歳出予算の執行状況でございますが、令和元年度の最終予算現額の合計3,106万6千円に対し、支出済額の合計は3,066万3千円、不用額の合計は40万3千円となっております、執行率は98.7%となっております。

報告については以上でございます。

細田教育長

説明が終了いたしました。委員の皆様、御質問等がございますか。

大谷委員

確かな学力、それに向けた指導力の向上、そのための良い授業のアンケートは大変重要なものだと思いますが、このアンケート結果を、具体的に学校がどのように活用しているのか等について伺いたいと思います。これだけ予算も出ており、活用すれば相当指導力が上がると思います。活用の仕方について、今日ではなくても、説明いただきたいと思います。

細田教育長

それでは各委員の皆様、これまでのアンケートの実施方法と活

用、今後どうするのかといった点を説明できるように、担当部署には準備いただきたいと思います。

それではこの件については終了といたします。

細田教育長

ここで、事務局の入替えを行いますので、準備ができ次第再開いたします。

議案第50号 教職員の失業者の退職手当支給規則の一部を改正する規則の制定について

細田教育長

それでは再開いたします。議案第50号につきまして、事務局から説明をお願いします。

教職員給与課長

議案第50号「教職員の失業者の退職手当支給規則の一部を改正する規則の制定について」御説明させていただきます。

本議案は、雇用保険法施行規則の一部改正に伴い、教職員の失業者の退職手当の特定退職者となる離職の理由について、国に準じて所要の改正を行うものでございます。

改正の概要ですが、雇用保険の失業給付の受給資格は、自己都合による退職の場合は、勤続期間が12カ月以上必要となっておりますが、会社都合、例えば倒産や、リストラにより離職を余儀なくされた場合には、「特定受給資格者」となり、6か月以上の勤続期間があれば受給資格を得られることとなっております。

今回の雇用保険法施行規則の改正では、この「特定受給資格者」となる離職理由に、新型コロナウイルス感染症の感染予防を理由としてやむを得ず退職した場合が暫定措置として追加されました。

具体的には、本人の職場で感染者が発生した場合の感染拡大防止や、本人もしくは同居の家族が基礎疾患を有している、妊娠中である、高齢である等の理由により重症化防止の観点から自己都合退職した場合でございます。

これに伴い、国においても失業者の退職手当支給規則の改正が行われ、同様の暫定措置を令和2年5月1日以降の退職者から適用することから、本市教職員についても国に準じ、同様の措置とするものでございます。施行期日は、公布の日からとし、令和2年5月1日以降に退職した者について適用するものでございます。説明は以上でございます。御審議の程よろしくお願いいたします。

大谷委員

コロナによる影響のため、御家族の事情で職を去らなければならない方は、さいたま市でいらっしゃるのですか。

教職員給与課長 今のところ、そういった事情で退職された方はいません。

細田教育長 それでは、議案第50号につきまして原案の通りとしてよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 出席委員全員の賛成により、原案のとおり可決いたしました。

議案第52号 令和3年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針について

細田教育長 続きまして、議案第52号につきまして、事務局から説明をお願いします。

教職員人事課長 議案第52号「令和3年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針について」御説明申し上げます。

人事異動の方針につきましては、これまで委員の皆様から御意見をいただきながら、本市の現状を踏まえ、整理してまいりました。今年度も、引き続き教育委員会が全市的な視野等から異動が適切と考えれば、異動させることを念頭に置き、適切に実施してまいりたいと考えております。

リード文でございますが、第2期さいたま市教育振興基本計画の具現化を目指すこと、児童生徒が生き生きと学校生活を送り、学校教育に対する市民の期待に応えることを、昨年度同様に明記しました。

リード文に続き、具体の方針が6項目ございます。

1項目目でございますが、人事の一番の基本である各学校の気風の刷新と組織の充実と活性化を挙げ、各学校の課題解決や校長の経営理念の実現に向け、教育委員会の権限で適材を適時に適所に配置するという方針でございます。

2項目目でございますが、教職員組織に学校間格差が生じないよう、全市的な視野で、各学校の課題に応じた人事異動を行い、教育の機会均等を図るという方針でございます。

3項目目でございますが、各学校の教職員構成の適正化に配慮することでございますが、例えば、一度に多数の教員が異動して、その学校の教育活動の継続性が保たれない、あるいはよき伝統が継承されないなどということがないように、長期的な展望をもち、計画的に異動を行うという方針でございます。

4項目目でございますが、校種間の人事交流について、小・中・高

等・中等教育・特別支援学校の12年間を見通した教育の系統性や小・中・高等・中等教育学校における特別支援教育の専門性の充実を図るため、これまでも行ってまいりました校種間の人事交流を、より積極的に推進するという方針でございます。

5項目目は、人事交流に関する方針でございます。令和3年度も埼玉県との人事交流に加え、国立大学法人埼玉大学附属学校、東京学芸大学附属学校、川口市立高等学校、川越市立川越高等学校との人事交流を実施いたします。これらについては、関係機関と協議の上、実施をいたします。

6項目目でございますが、自然体験活動の充実を図るため、令和3年度当初人事異動に合わせて、適材を公募により館岩少年自然の家に配置いたします。説明は以上でございます。

御審議よろしくお願い申し上げます。

大谷委員

学校を生かすのは人事だと私は思っています。教職員人事課へお願いではございますが、校長からの具申、説明だけでなく、学校に足を運び、各学校の人的状況の把握に努めていただきたいというのがございます。

また、その校の在籍は基本的に、3年、5年、7年というものがありますが、それは原則であると思っています。校長から具申があつて、教育委員会が適切であると判断すれば、例えば3年に拘らずに1年であつても子どもたちのために、英断をもって取り組んでいただき、学校を生かすのであれば、10年も有りだろうと思っております。

次に、交流人事については、積極的に推進するというのはいいことだと思っておりますが、戻って来た教員をどのように生かすのか是非、具体の策を考えていただきたいと思っております。

教職員人事課長

教職員人事課では、小学校班、中学校班で分担をして、管理主事がヒアリングを行い、学校の課題を把握しております。必要があれば個別に学校を訪問し、課題を把握した上で課題解決のために、全市的な視野に立って人事異動を考えております。

次に、在籍について3年、5年、7年というものがございますが、あくまでも原則としまして、学校の人事上の課題を解決できるように、最適化が図れるように努めているところでございます。

最後に、人事交流の件ですが、交流に向かう研究心の旺盛な教員を派遣できるようなシステムを整え、さいたま市に戻ったときにも、十分に力を発揮できるよう努めて参ります。

大谷委員

例えば、戻った教員には研修会等で講話をしてもらうなど、個人と

しての経験だけで終わらせず、もう少し考えていただきたいと思ひます。

教職員人事課長

現状、そういったところまで実現していないというのが実態でございますが、今の御指摘をいただきまして、例えば、研修会の指導者として活躍させて、その実践が市内に広く伝わるように工夫してまいりたいと思ひます。

細田教育長

今の御指摘は大変重要で、校種間の人事異動を経験することで、教員は大きく成長することができますし、他の自治体であったり、大学であったり、大学の附属であったり、そういったところに人事交流で派遣される教員の経験たるや、大変なものがあると思ひます。課長からは、研修会等でリーダーにしたり指導者にしたりとありましたが、それは少し間接的な活用の仕方であると思ひますので、まさにそこでの経験を、よりダイレクトに活用することも考えていきたいと思ひます。

野上委員

平成9年度から毎年、県の教員の方5名を、県内の企業に1年間、人材を派遣して交流を行い、これまでに90名位の先生方を派遣して大きな研修効果がありました。経験なされた先生方は、なるほど経済社会というのはこれだけ目まぐるしい動きをしていることなどを実感していました。グローバルという意味でも、さいたま市には優秀な会社、国際企業がたくさんありますので、そういったところと交流人事とかなされたらいかかかなと思ひます。先生方を民間企業に御派遣するような交流を、将来的な一つの方法としてお考えいただくと、激動する国際都市さいたま市の教育においても、有効であると思ひますので御検討をお願いいたします。

教職員人事課長

委員より御指摘いただきましたように、確かにそういった体験、経験を積むことは、資質の向上、あるいはキャリア教育の側面からも、非常に効果があるのではないかと考えております。将来的な実施の可能性について、関係課と連携を図りながら研究して参りたいと思ひます。

細田教育長

他に御質問等はございませんか。それでは、議案第52号につきまして、原案のとおりとしてよろしいですか。

各委員

<異議なし>

細田教育長 出席委員全員の賛成によりまして、原案のとおり可決いたしました。

その他 市長と教育委員会との地方自治法第180条の2及び第180条の7の規定に基づく協議の一部を改正する協議の回答について

細田教育長 続きまして、次第の4「その他」につきまして、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 その他「市長と教育委員会との地方自治法第180条の2及び第180条の7の規定に基づく協議の一部を改正する協議の回答について」を御説明させていただきます。

本件につきましては、前回7月の教育委員会会議定例会において議決をいただきましたとおり、さいたま市与野郷土資料館整備基金条例の廃止に伴い、市長が副教育長その他の教育委員会職員に補助執行させることとしている「与野郷土資料館整備基金の管理」についての事項を削除するよう、市長に協議を行いましたところ、32ページでございますとおり、令和2年7月31日付けで、市長から同意する旨の回答がありましたので、御報告させていただくものでございます。以上でございます。

細田教育長 御質問等はございますか。  
それでは、この件は終了とさせていただきます。

細田教育長 傍聴の方に申し上げます。会議の冒頭でございましたとおりここからの審議につきましては、非公開となりますので御退席をお願いします。

議案第51号 さいたま市教職員健康審査会委員の委嘱について

<非公開案件につき内容は省略>

<議案は原案どおり可決>

細田教育長 以上をもちまして、本日の教育委員会会議の議事を終了いたします。  
これにて、教育委員会会議を閉会いたします。

8 閉 会 午後4時6分